

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	強震観測小委員会		主 査 名：飛田 潤 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：宮本裕司
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強震観測体制、データ収集・利用方法などに関する現状分析 (13～14) ・ 各地域の強震観測、研究に関する情報交換 (13～14) ・ 強震観測に関する資料整備、環境整備および普及啓発 (13～14) ・ 強震観測データの分析による建物・地盤の地震応答の解明 (13～14) 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：飛田潤 (名古屋大) 幹事：植竹富一 (東京電力)、中村充 (大林組) 委員：青井真 (防災科学技術研究所)、赤澤隆士 (地域地盤環境研究所)、池浦友則 (鹿島建設)、大野晋 (東北大)、鹿嶋俊英 (建築研究所)、北川良和 (元慶應義塾大学)、猿田正明 (清水建設)、高井伸雄 (北海道大)、山村一繁 (首都大)、山本優 (大成建設)、吉田治雄 (竹中工務店)		
設置 WG (WG 名：目的)	強震観測アーカイブ検討WG ：強震観測およびデータの適切な取得・蓄積・普及・活用に資する「強震観測アーカイブ」の構築に向けた実際的な検討を行う。		
2013 年度予算	140,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://wiki.arch.ues.tmu.ac.jp/smo_aij/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 委員会 (4 回) 等において、各機関や地域の観測事例や最新の観測機器の現状把握、観測記録の動向などに関する情報交換と検討を行った。特に今年度は強震観測と構造ヘルスマモニタリングとの関係などに関する議論を深めた。 2. 強震観測の普及にむけたオンライン版「強震観測の手引」を公開した。 http://wiki.arch.ues.tmu.ac.jp/KyoshinTebiki/ 3. 強震観測の基礎資料として国内の「強震観測台帳」の拡充を行った。 4. 強震観測データの分析に基づく建物・地盤特性把握の検討を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 強震観測の共有と普及に向けた今後の具体的アクション 2. 構造ヘルスマモニタリングや防災など他の観測分野との連携 3. 上記課題に向けたプラットフォームとして「強震観測アーカイブ」の構築を継続して進める。